



ニュースレター

美しい地球を子どもたちに残すため、
限りある自然資源を有効利用し、
持続可能な循環型社会づくりに貢献する。

発行：公益財団法人Save Earth Foundation (SEF) Vol.25 2016.8月号

資源循環事業トピックス

食品リサイクルをはじめとする廃棄物の再資源化に関するトピックスや、SEFの資源循環事業の動向についての最新情報をご紹介します。

【資源管理適正化支援システム『SEF-Net』紹介サイト 公開中】

SEFでは、2016年1月より本格的にサービス提供を開始した資源管理適正化支援システム『SEF-Net』の紹介サイトを、この5月より公開しています。

このサイトではSEF-Net開発の背景や目的、SEF-Netを活用した将来の資源循環システムイメージといった概要から、排出事業者や廃棄物処理業者の皆様がSEF-Netを利用することにより得られるメリットをわかりやすく解説しています。

また、機能紹介のページでは、SEF-Netが持つ機能を画面イメージとともに紹介しており、実際にSEF-Netがどのような役割を果たすのか、画面のイメージを見ながら確認していただくことができます。

その他、導入までの流れや利用料金、申込方法も掲載しています。廃棄物管理業務におけるリスクマネジメントと効率化のための強力なサポートツール『SEF-Net』の機能を、ぜひこのサイトでご確認ください。サイトへは下記URLのほか、SEFホームページのトップ画面に配置されているボタンからもアクセスできます。

SEF-Net紹介サイトURL…<http://save-earth.or.jp/sef-net/>



【廃棄物管理・資源循環に関する課題解決に向けて

～資源循環研究会・廃棄物未来研究会 発足～

去る3月14日、年初に発覚した食品廃棄物転売事案を受け、廃棄物管理の真の課題と対策を考えるセミナーを開催し、50名を超える食品関連事業者の担当者にご参加頂きました。

このセミナーの中で事務局から、今後はセミナーのような一方通行の勉強会だけではなく、排出事業者が主体となってこれからの資源循環について考える「資源循環研究会」の発足を予定していることをご報告したところ、多くの事業者様から「ぜひ参加したい」というご意見を頂きました。

私たちはこれまで開催に向けた準備を進め、この秋から食品関連事業の環境担当の皆様を主な対象として「資源循環研究会」を正式に発足することとなりました。詳しい情報はホームページやニュースレターでご案内しますので、ぜひご期待ください。

また合わせて、今後資源循環において大きな役割を担う廃棄物処理業界の皆様とともに、未来の処理業界の在り方を考える「廃棄物未来研究会」を発足します。こちらも今後ホームページやニュースレターで、詳しい情報をお知らせしてまいります。

【資源循環研究会】

主な対象：食品関連事業の環境担当者

概要：有識者による講義、担当者間のディスカッション等

時期：第1回11月中旬、第2回2月中旬を予定

【廃棄物未来研究会】

主な対象：廃棄物処理業界の次世代経営幹部

概要：月1回（終日）、全6日間のカリキュラム制

時期：H29年1月～6月 ※10月募集開始予定

財団からのお知らせ

【ソーシャル・フォーラム2016 開催決定！】

一昨年、昨年に続き、今年も（公財）School Aid Japan、（公財）みんなの夢をかなえる会との協働による『ソーシャル・フォーラム2016』の開催が決定いたしました！

今回はCOREDO室町内「日本橋三井ホール」に会場を移し、これまで以上にたくさんの「ありがとう」が飛び交うイベントとなるよう、様々な企画を検討中です。ぜひ、ご予定ください！

日程：2016年10月31日（月） 10:00～16:00（予定）

会場：日本橋三井ホール

銀座線・半蔵門線「三越前」駅直結 A6出口



各地域の森林トピックス

SEFが管理・関与している各地の森林の様子、また各地におけるSEFや提携団体の活動の状況をレポートします。

【SEFの森林MAP】



【日向の森】（千葉県山武市）

7月も予定通り、2回の定例活動を行いました。9日は残念ながら雨模様。合羽をまとっての作業は、まるでサウナスーツを着ているかのよう。大粒の汗を流しながらの下草刈りとなりました。

23日はアクティブラーニングの一環で、夏休みのボランティア活動体験として2名の中学2年生女子が参加。森林の役割や現状をお伝えしつつ、下草刈りと間伐を体験して頂きました。



【アサヒの森】（広島県三次市）

昨年に続き、今年も賛助会員企業アサヒビール様のご協力により、広島県三次市「アサヒの森」で7月11日に森林保全活動を行いました。今回は、参加者8名に「アサヒの森」スタッフ4名様の計12名で、広葉樹「アベマキ」の間伐材の新割り作業を実施。

昔、ビール瓶の王冠の裏地にはコルクが使われていました。その原材料となるアベマキの樹皮を確保するために山林を購入されたのが「アサヒの森」の起源とのこと。



結果的にはコルク材料として利用されることはなく、これまでアベマキは自然林として、基本的には自然の遷移に任せているそうです。

このたびそのエリアの間伐を実施することとなり、アベマキの間伐材を有効に利用するため、薪づくりをお手伝いしました。最初のうちは慣れない手つきでしたが、徐々にコツをつかみ、夕方には山積みの新束を完成させることができました。この薪は近隣のホームセンターで販売されるそうです。「アサヒの森」では今秋も活動を予定しています。



森でお待ちしています！

【森林再生活動 ボランティアさん大募集！】

SEFでは、各地域での森林の再生・保全活動をお手伝い頂けるボランティアさんを随時募集しています。

千葉県山武市では毎月第2・第4土曜日（東京駅から送迎いたします！）に定例活動を行っています。また、兵庫県丹波市では7月17日に、大分県臼杵市では7月16日に活動を実施します！お申込はまだ間に合いますので、詳細はホームページ（<http://save-earth.or.jp/>）にてご確認のうえ、奮ってご参加ください。

【各地域の協定森林見学・視察 ご案内いたします！】

また、SEFの活動を支援して頂いている賛助会員・サポーターの皆様には、SEFが森林再生事業においてどのような活動をしているかを知って頂く機会として、活動を行う各地域の森林の視察・見学を随時受け付けています。詳しくは事務局までお問い合わせください。



公益財団法人

Save Earth Foundation

〒144-0043 東京都大田区羽田 1-1-3 大鳥居京急第一ビル 7階（ワタミグループ本社内）

お問い合わせ TEL : 03-5737-2744 e-mail : info@save-earth.or.jp

ホームページ <http://save-earth.or.jp/> FAX : 03-5737-2793